

ラスベガスFAMツアー 参加者のコメント その3

Q. 今回研修を終えて、自分であればこのターゲットにラスベガスを売りたい、取り込みたいと考えるターゲットを教えてください。

◆J社 東京

レジャーならやはり20代～30代くらいの女性グループです。日本でラスベガスというと、未だにカジノとかショーといった印象があって、女性グループより男性が興味を持ちそうな感じがしますが、豪華なホテル、お得なショッピング、数々のレストラン、と女性グループが楽しめる要素が盛りだくさんの都市です。何より自分がこれだけ楽しめるところなので、確実に同世代の女性も楽しめるはず、と思っています。

◆J社 北海道

社員旅行・・・20代から50代まで、男女問わず、世代ごとの楽しみ方を提案できる為。

(20代・・・カジノ・ショー、男性・・・ゴルフ、女性・・・ショッピング、シニア・・・グランドキャニオン観光)

実際には、募集ツアーを扱っている為、熟年層が多い。

⇒熟年向けには、グランドキャニオンなどの大自然観光と併せて、ラスベガスの滞在を楽しんでもらうスタイルをとる。イルミネーションツアーやショッピング、そしてカジノなどでラスベガスの楽しさを知ってもらう。

◆H社 大阪

ネットで価格勝負で販売していることもあり、ハネムナーや熟年層のお客様へのアプローチは難しいかと思えます。自身の体験を生かし、20～30歳代の若年層の女性を対象としたフリープランのコースを企画したい。

◆N社 名古屋

30～40代の男女。既婚者なら、子どもなしの夫婦。

この世代ですと、お金にも余裕があるので、カジノ・ショッピング・ショー観賞・観光などなど、やりたい事が全て出来るのではないかと思います。また、ホテルも高級なホテルを案内して、ひと時の贅沢を味わって欲しいと思いました。

◆R社 岡山

自分と同じ20代と30代前半の人たち。若い世代でラスベガスを経験したことがない人がかなり多いので、良さを知ってほしい。大げさだが、人生の幅が広がると思う。他の国や都市にも興味が広がり、渡航するきっかけになると思う。

◆H社 北海道

ハネムナー！ と、ラスベガスマラソン！！

あんなにウェディングを手軽にできる街とは知りませんでしたし、日本のお客様にはあまり周知されていないと思い

ますので広めたいです。ハワイなどのリゾート婚もいいけれど、夜景遊覧しながら等、なんでも有りのラスベガスなら、一生の記念となるウェディングを演出できると思いました。個人的にもラスベガスで挙式したいです(笑)
マラソンは、実は私自身がランナーなので、こちらをもっと広められたらいいなと思って選びました！

◆J社 福岡

どの世代にもいいと思いました。

さすがに、中高生の修学旅行には刺激が強すぎかな？…とは思いつつ。

もし自分が修旅の旅程を決めることができれば、LAS in して夜ショーを見て、翌朝バスでグランドキャニオン。それからLAXに飛んで、ディズニーランド or ユニバーサルスタジオ…なんてコース、最高だなあとと思います。

ホテルも部屋数を考えると取れないことはないでしょうし。治安も問題ないと思いました。

あとは職場旅行。

超大型グループでもコンベンションルームも広くて貸切も可能ですし、buffetレストランも広い。

あと、中の日程は如何様にもオプションを組めますし、スケルトンで現地で手配してもいいわけで。

女性はお買い物、男性はカジノにちょっと大人のショーを見て…。自由に個人で楽しめると思います。

パッケージだったら、是非ウェディング商品。

チャペルも点在していて、気軽に式をあげられるとのことでしたので。あとは豪華ホテル(もちろん噴水側のデラックス)に宿泊。グランドキャニオンでのウェディングは絶対いいと思います。日本の海外ウェディングはなぜか海岸リゾートばかりだけど、砂漠リゾートでウェディング。これからはこういうちょっと違う商品が売れると思います。20、30代女性は海外慣れしていますので。

ハワイやグアムは、もう既に渡航したことがある人はとても多いと思います。どの世代にもウケる街だから、ご両親・ご友人と一緒にでもまったく問題ないと思いました。

◆S社 東京

ラスベガスを24時間楽しむ体力がある方(20歳代~30歳代の同姓同士の旅行)

朝はショッピング、昼はアトラクション、夜はカジノやショー、夜中はクラブ…とアクティブに遊んでいただきたいです。

◆H社 福岡

30~40代の女性グループ:高級ホテルに安く泊れて、ショッピング、カジノ、グランドキャニオンツアーなど観光だけでなく夜もたっぷり遊べる。

ハネムーン:挙式あり・なしどちらも。高級ホテルでプール・ロマンチックなレストランなどカップルのイメージでゆったり過ごせる。割と費用がかからない。ハワイほど日本人が多くなく、多少英語がokなら断然おすすめ。

◆T社 東京



・車椅子の方や、足腰の弱いお年寄りを含む家族旅行

(理由)

これほどバリアフリーの進んだ街を活かさないのはもったいない。日本では、車椅子の方向きの旅行はまだ未発展市場ですが、ニーズはあるはず。旅行会社はリスクをおそれて冒険しない傾向がありますが、手助けを必要とするお客様のニーズに応えることこそ、今後の旅行会社の存在意義。子どもからお年寄りまで、ラスベガスには本当にたくさんの車椅子の方が遊びにきていました。ラスベガスであれば安心して楽しんでいただけたと思います。ホテルでの車椅子の貸し出しや街中のエレベーターなどが充実していますし、年齢を選ばないエンターテインメントが多いので、足腰の弱い方を含む3世代家族での旅行にもぴったりだと思います。

・アラサー、アラフォー(かつ独身 OL) 女性

(理由)

なんだかんだいって一番自由なお金を持っている層で、好奇心も旺盛。集客と収益率から考えても現実的な線だと思えます。働く女性の「自分へのご褒美」旅行として、価格の下がっている豪華なスイートや映画みたいなリムジンで、これでもかというお姫様体験を提供したい。コンセプトは「SATC in VEGAS」！日本ではできないような馬鹿馬鹿しいほどのセレブ感を盛り盛りにして、キャリーみたいにお洒落してシャンパン空けて笑える旅に。ちょうど SATC スロットもありました(笑)。女子が4人集まったらお得になる価格設定にしたいものです。

・社員旅行

(理由)

団体にまずおすすめできます。安全ですし、受け入れに慣れているので。ホテルのキャパシティが大きい。好き嫌いを問わず誰でも楽しめる。

◆K航空

・ファミリー層

リゾートとしてホテルライフに期待する顧客を取り込みたい。グアム、ハワイ等とは異なるリゾートライフを提供できる。

◆J社 大阪

・ハネムナー

ラスベガスで挙式という需要はあまりないかもしれませんが、ハネムナーには是非お勧めしたいです。結婚も人生の賭けのように、カジノで賭けてお二人で楽しんでいただきたいです。

・50~60 歳代の熟年

ヨーロッパはまだ、年を経てもいける方面ですが、アメリカは体力を使うので、是非若いうちに(50代~60代)に参加いただきたいです。セスナに乗ったり、夜景を遊覧したりと体験いただきたいと思います。